教育かわら版

こんにちは教育委員会です ふたたび

No.１６２
令和４年１月２８日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

教育委員リレーエッセイ

『発想の転換のキーワード』

今金町教育委員　　永　井　　章

もう 10 年以上前のことになりますが、今金町 PTA 連合会研究大会の講演での演題がこれでした。（だったと思います。）

「発想の転換のキーワード」は何だろうとワクワクしながら講演が始まるのを待っていました。そして、最初に講師先生より「発想の転換のキーワード」は何だと思いますか？と発問があり考えていると、少しして先生がそれは「参加すること」ですと答えが返ってきました。

講演の冒頭で答えが出てきてビックリしました。でもなるほど！この答えは、参加して初めて自分にはない何かを見つけられるのかと、その時気づかせられました。

さて今、このコロナ禍においてはなかなか「参加すること」ができない状況が続いています。状況がよくなったと思えば 2,3 か月後にはまた悪くなっているの繰り返しが続いています。

しかし、知恵を出し合っていろいろな新しい方法で参加できる「もの・こと」があるのではないでしょうか？きっと出てくると思います。

私には 10 年以上たった今でも「発想の転換のキーワード」＝「参加すること」は今でも新鮮に心の中にあり続けています。

みなさんもぜひ、「参加すること」で何かを探しに一歩出かけてみませんか？

雑感



夜、郷里の母親を見舞った帰り道。運転していてふと思い立って花石地区から中里地区、住吉地区まで旧道を走ってみました。業務や事業でそれぞれの地区には行っていますが、自分の運転で旧道を走ったのは久しぶりでした。

綺麗に除雪された道路を安心して走ると、数日前の大雪で道の両側に堆く積まれた雪越しに街灯や住まいの明かりが見えました。きっと家の中は暖かいのでしょう。どんな方がどんな表情で暮らされているのでしょう。

これからは自分も、今まで以上に教育委員会が関わるこれら地域の社会教育事業の様子を見ていきたい。コロナも落ち着いた春からは･･･。そんなことを考えながら高規格道路の新道交差点にたどり着きました。

性善説で行きませんか



教師として子どもたちに接してきた生い立ちのある自分は、逃避ではないですが「済んだことはもういい」というところがあります。反省は必要だが大事なことは同じ過ちを繰り返さぬことだと。

信じている。いつか分かってくれればいい。色々のことがあるだろうけど。大事なことは納得できるかということ。

だから納得できない理不尽なことは許せない。それだけ。そんな理不尽が通るならもういい。そこだけが自分の踏ん張るところかな。あとは信じましょう。人間っていいもんだと思う。

だから胸張って生きていける。ちょっと前屈みで猫背気味だけど･･･。

